

新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

今年の夏はさらに暑くなるらしい。去年の夏は観測史上最も暑かったといわれるので、6月でのこの暑さでは先がどうなることかと思いやられる。まだ小中学生ころ、世界中で起こっているような昨今の異常気象は報じられていなかった(ニュース等見ないで遊びまわっただけかもしれないが)。異常高温、干ばつ、大洪水など、今年の日本の夏に起こらないことを願う。歩いて来られた公民館利用者の方はロビーでひと休み。サークルへと向かった。

主催事業報告 6月4日(火)

【さあ、はじめよう 衣類の整理収納講座】

整理収納アドバイザー認定講師の中島さんによる講座です。中島さんには日常生活の“おかたづけ”について様々な角度からご指導いただいています。今回は「衣類のおかたづけ」です。春から夏に向けての衣替えの時期に、『何年も着ていない服はありますか?』『タンスの中でギュウギュウ詰めになっていませんか?』『存在を忘れていた服はありますか?』など、思わず頷くような指摘をいただきました。そして、服の整理に迷った時の20のチェックポイント、衣類が迷子にならない収納方法、などワークシートを使いながら教えていただきました。

アンケートの一部を紹介します。

・日々の生活を快適に過ごすための整理収納する方法をおしえていただき、小さなものから少しずつ始めようと思います。ありがとうございました。・お話は全て、納得し覚えのあることばかりで自分の中で決まりが少してきたように思います。・衣類を整理するよいきっかけになりました。ありがとうございます。・身近な例をもとに説明されておりわかりやすかった。もう少し具体的な収納方法を知りたかった。・「いつか」「とりあえず」ではなく「3秒で決める」を実行したいと思います。大変参考になりました。・わかりやすい事例を交えてくださりとても分かりやすかった。共感できることも多く、自分でも整理できるかなと思った。・雑誌やネットなどでも情報はたくさんありますが、直接聞けるというのはとても良いです。・この講座に参加して衣替えを



令和6年度 第4号
令和6年6月17日(月)
発行 千葉市新宿公民館
住所 中央区新宿2-16-14
電話 043-243-4343

しようと待っていました。いろいろなケースの話が聞けて参考になりました。頑張ります。・モノが多すぎること、反省しました。方法についてはたくさん知っていますが実行できていません。・良かったです。まずは靴下類から始めたいと思います。

私も早速(と言ってもかなり手付かずでしたが)箆笥の冬物とロッカーのコートやダウンを整理してみました。まだまだ見た目はスッキリとはしていませんが、季節が変わったような気分になりました。

主催事業報告 6月6日(木)

【ハーブ活用術②】

石原ハーブガーデンの石原さんによる2回目の講座では、虫よけスプレーと虫刺されアロマジエルを作りました。虫よけスプレーは、無水エタノールとハーブ素材の精油、精製水を決められた分量で調合し、小型のスプレー容器に入れて使います。虫刺されアロマジエルは、無水エタノールとキサンタンガム、精油、精製水を混ぜ合わせ、ロールオンタイプの容器に入れて使います。どちらも夏の外出に携帯すると安心です。敏感肌の方も安心して使えるそうです。



主催事業報告 6月8日(土)

【若者向けのお金の基礎知識】

千葉県金融広報アドバイザーの近藤さんに詳しく説明していただきました。44枚のスライドを用意していただき、それに伴うカラー刷りの、まさに門外不出、永久保存の貴重な資料も用意されました。講座の内容から、普段あまり公民館を利用しない方に来ていただけるか心配したのですが、親御さんと一緒の方も含め14名の方に参加していただけたことは大変有意義であったと思いました。



思い起こせば、自分が20代独身の頃に将来の

お金のことなど考えても
いませんでした。一か月に
いただいた給料で生活し
ていければそれでよし…、
という感覚だったのでは
ないか。そのころに今



回のような話を聞いて学んでいたら、今よりはいくらかは違う金銭感覚を身につけられていたのではないかと悔やまれます。でも資料を読み直すと、これからの生活にもまだまだ生かされる内容でした。“お金がすべて”ではありませんが、やはりお金があることは生きていく上では大切であるはずです。新聞やニュースでは、貯蓄、投資、iDeCo、NISA、公的年金などなど、経済面の用語(?)をよく目にするようになりました。少子高齢化が進む社会で、今の若い人たちが将来の生活のために準備するきっかけになってくれれば幸いです。

アンケートの一部を紹介します。

・お金に関して、ネットで調べてもなかなか頭に入らない部分もありましたが、対面で先生のお話を聞いたことで理解が深まりました。・以前からお金の知識を得たいと思っていたのですが、何から学べばよいものかなかなか手を付けられないでいたので、大変良い学びの機会となりました。わかりやすい講座と資料をありがとうございます。家に帰って資料を見直し、自分でも調べて実践していきたいと思えます。・自分の知らなかったことが多く、学んだことを今後、生活していくうえで意識していきたい。・今、お金の勉強をしているところなので、大変有意義な時間になりました。・将来使うお金について考えるととても良い機会となりました。ありがとうございます。・将来どれだけお金が必要になるかをイメージすることができ、仕事に対するモチベーションが上がった気がします。・iDeCo、NISA がそれぞれどういうものか自分の中で明確になりました。どちらも始めたいと思っていたので参考になりました。・お金に関する知識が全くなかったため、今回話を聞きに来ました。少し難しいと感じる部分もありましたが、人生の中でどれくらいお金がかかるのかなど分かってよかったです。源泉徴収票の見方がよく分かっていなかったのも教えてもらえてよかったです。

主催事業報告 6月11日(火)

【親子講座②】

「かんがる～さーくる」の講師、荒牧さん指導の親子講座の2回目。7組の親子さんが集まりました。いつものように手拍子をしながらか、”さあはじめよう、さあはじめよう…”の歌遊びから始まり、今回のお

もちや作りは…、ビニール袋に色紙をちぎって入れて空気を入れてしっかり閉じます。はじいたり、閉じた口にゴムをつけてポンポンとはじいたりパンチしたり。色付きテープを周りに貼ってカラフルにして楽しみました。ほぼ1歳から2歳の子どもたちはなかなかママから離れたくない子も、みんな一緒に遊びました。遊び疲れたのか、帰りには抱っこされてぐっすり眠っている子もいました。その後ろ姿の可愛いこと！…またおいで！

公民館運営懇談会 6発12日(水)

地域の小中学校長、保育所長、民生委員、PTA 役員、自治会長、クラブ連絡会長の皆さんにお集まりいただき懇談会を行いました。それぞれの部署から公民館へ期待することやご意見をいただく場です。公民館の利用状況や主催事業の報告・計画等を述べさせていただきました。来年2月頃にも開催する予定です。

市政だよりから～

特集「風水害から身を守る」

これから日本は梅雨、台風の季節になっていきます。記事の一部を取り上げてみましたので、詳しくは市政だよりで確かめてみてください。

- ① ハザードマップを確認しよう
- ② 避難先を事前に決めよう
- ③ 備蓄品や持ち出し品を準備しよう

備蓄品チェックリスト

食料品(1人最低3日分)

飲料水(1人1日3リットル)

生活用品(携帯トイレ、カセットコンロ、使い捨て手袋、マスク、体温計等)

照明・電源(ランタン、電池、携帯電話の予備バッテリーなど)

持ち出し品チェックリスト

貴重品(現金、通帳、キャッシュカード、印鑑、保険証、運転免許証など)

避難器具(懐中電灯、携帯ラジオ、長靴、ヘルメットなど)

衣類(着替え、下着、スリッパ、軍手、雨具防寒具など)

その他(紙コップ、紙皿、割りばし、眼鏡、医薬品、常備薬など)

- ④ 気象・防災情報を入手できるようにしよう

…

悩む種 遠い銃声 夏天気

～いったい、どうなっていくのだろう…

(新宿公民館 館長 迎 浩二)